



ミニトマト編

病害虫注意報 2023年8月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

⚠ ウイルス病媒介害虫防除特集 ⚠



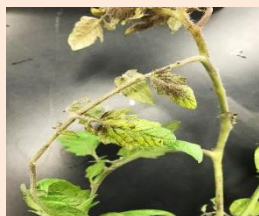
トマト黄化葉巻病(TYLCV)

ウイルス媒介害虫：タバコナジラミ(ハイタイプ B、Q)
主な症状：新葉が退色した上で萎縮し、葉巻症状を呈する。進行すると葉はちりめん状、節間が短くなり株は萎縮する。重度になると、着果不良になる。



トマト黄化病(ToCV)

ウイルス媒介害虫：コナジラミ類
主な症状：葉脈間の黄化（初期はマグネシウム欠乏に類似）、えそ症状。



トマト黄化えそ病(TSWV)

ウイルス媒介害虫：アザミウマ類
主な症状：茎・葉・果実への黒色のえそ症状。軽い症状ではモザイク・黄化症状を生じることもある。

主な対策

- 圃場に感染株、媒介害虫を持ち込まない、残さない。
- 耐病性品種を導入した圃場も薬剤散布での害虫防除を徹底する。
- 粘着板を用いて媒介害虫を捕殺する。

**ウイルス病かな？と気になったら、診断分析課までご相談ください！
お調べ致します。**

今月のおすすめ薬剤

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

IRAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数
						マルハナバチ
4C	コナジラミ類・トマトヒゲダニ等	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍	前日	2回	2～5日
4A	コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類 加バネノバエ類	ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	前日	3回	10日以上
9B	コナジラミ類・アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	7日
28	コナジラミ類・アザミウマ類等	兼商ヨーバルフロアブル	2,500倍	前日	3回	クロ14日
6	コナジラミ類・ミカンバアザミウマ	アニキ乳剤	1,000～2,000倍	前日	3回	1日

光合成能力UP!

ファイトオーツ
1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

- ▶ 転流量増加（糖度アップ）
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 抵抗性誘導物質の向上



肥料登録
生第83241号

フザリウム属菌による病害に **注意!**

近年トマト立枯病の持ち込み増えています。
症状：地際に橙色の粒々が発生、萎れ・枯死など。
多発条件：高温・多湿・肥料過多等

被害株は放置せず圃場から除去
(隔離栽培の場合は培地も除去)し、
過湿や根痛みの対策をしましょう!

トマト立枯病写真→

